

# 産技研技術セミナー

(大阪府立大学・大阪府立産業技術総合研究所包括連携事業)



## 高齢化社会における看護・介護支援技術

大阪府立産業技術総合研究所

大阪府立大学 21 世紀研究機構看護システム先端技術研究所

医療機関、福祉施設および在宅における患者の療養生活を支援するためには、“もの”を対象とした工業技術を如何に人に優しく、安全、安心なものにするかが重要となります。本セミナーでは、医療・福祉技術に関連した研究成果を紹介いたします。また、当日は産技研において、医療・福祉技術分野の製品の計測・評価によく利用される施設・設備の見学を行います。医療・福祉機器の技術開発にご関心のある企業の皆様のご参加をお待ちしております。

**日時：**平成23年9月28日(水) 13時30分～17時15分(受付：13時より)

**場所：**大阪府立産業技術総合研究所 第1研修室(研究所本館2F)

**定員：**60名(受講票は発行しません。定員を超えてお断りする方のみご連絡します)

**受講料：**無料

**お申込み方法：**平成23年9月17日(金)までに別紙(裏面)参加申込書にご記入の上、大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課までメール ([fukyu@tri.pref.osaka.jp](mailto:fukyu@tri.pref.osaka.jp)) 又はFAX (0725-51-2520) までお申し込み下さい。

また、メールでお申込を頂いた方には、今後講習会等の情報を送信させていただきます。

**お問い合わせ：**大阪府立産業技術総合研究所 業務推進部 技術普及課 (0725-51-2518)

見学会終了後、共催団体の看護システム先端技術研究所主催の懇親会を予定しています(会費：三千円程度)

**場所：**和泉中央駅付近)。懇親会に出席希望の方は、大阪府立大学大学院工学研究科 杉村延広

<[sugimura@me.osakafu-u.ac.jp](mailto:sugimura@me.osakafu-u.ac.jp)>又は岩村幸治<[iwamura@me.osakafu-u.ac.jp](mailto:iwamura@me.osakafu-u.ac.jp)>までメールもしくはFAX:

072-254-9207 まで、件名：第23回RIANT研究会懇親会出席希望、ならびに氏名、所属、電子メールアドレス、電話番号を記載の上、お申し込み下さい。詳細につきましては、追ってご連絡いたします。

<内容>

1. **開会の挨拶** 産業技術総合研究所 所長 南 努

2. **褥瘡予防寝具の性能評価** (13時35分～14時5分)

大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部 信頼性・生活科学系 主任研究員 山本貴則

褥瘡予防寝具使用時の物理的な力と皮膚組織血流量の関係の調査、さらに寝具の機械的特性(圧縮特性)の計測データを加えた性能評価について解説する。

3. **人間工学から考察する音の評価** (14時5分～14時35分)

大阪府立産業技術総合研究所 情報電子部 信頼性・生活科学系 主任研究員 片桐真子

聞こえのメカニズムや加齢に伴う聴力変化について説明ならびに、物理・心理・生理学の多面的なアプローチによるモニター実験結果を基に音に対する人間工学的な評価の有効性を解説する。

4. **看護動作と腰痛の関連を量る研究** (14時45分～15時30分)

大阪府立大学 21世紀科学研究機構 助教 前川泰子氏

看護・介護による腰痛の多さは深刻である。腰痛の原因となる腰のひねり(3次元)動作の負荷について、看護動作時のひねり角度と筋活動を計測した結果を基に、その関連について解説する。

5. **人間を科学するーコンピュータを利用した人間の動作の解析** (15時30分～16時15分)

大阪府立大学 工学研究科 機械系専攻 教授 杉村延広氏

看護・介護や機械の組立などにおいて、科学的に動作を分析する技術が広く利用されるようになってきている。ここでは、人間の動作を対象とするコンピュータの利用技術について解説する。

6. **施設見学(人工気象室、他)** (16時20分～17時15分)

